

## 地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 ( 13 107 )

団体名	(特非)ふえっこ自然村	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 田中和美
事業名	丹波市谷川地域とオルタナティブスクールふえっこ楽校を繋ぐ学びの場			

### < 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 <small>(勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記</small>
4/14(月)、4/21(月)、4/28(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者20人  スタッフ7人	10:00-11:50 (1,2時間目) 主体学習の時間 11:50-13:00 昼休憩 13:00-13:50 (3時間目) 英語の授業/造形クラス(第3月曜) 14:00-14:50 (4時間目) 夢をかなえる起業の時間(AIを使った探求の時間)
5/12(月)、5/19(月)、5/26(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者16人 スタッフ7人	上記に同じ
6/2(月)、6/9(月)、6/16(月)、6/23(月)、6/30(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者30人 スタッフ11人	上記に同じ
7/7(月)、7/14(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者15人 スタッフ5人	上記に同じ
9/1(月)、9/8(月)、9/22(月)、9/29(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者20人  スタッフ9人	9:00-11:50 (1,2時間目) 主体学習の時間 11:50-13:00 昼休憩 13:00-13:50 (3時間目) 英語の授業/国語の授業/造形クラス(第3月曜のみ) 14:00-14:50 (4時間目) 夢をかなえる起業の時間(AIを使った探求の時間)
10/6(月)、10/20(月)、10/27(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者17人 スタッフ7人	上記に同じ
11/10(月)、11/17(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者11人 スタッフ5人	上記に同じ
12/1(月)、12/8(月)、12/15(月)、12/22(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者22人 スタッフ9人	上記に同じ
1/6(月)、1/19(月)、1/26(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者17人 スタッフ7人	上記に同じ
2/2(月)、2/9(月)、2/16(月)	久下自治会館、山南住民センター(第3月曜)	参加者16人 スタッフ7人	上記に同じ

### < 効果と成果 >

週一回の定例的な学習時間を確保したことで、子どもたちが自ら週1回の机に向かう学習習慣の定着が見られた。また、活動は「ふえっこ楽校」内にとどまらず、外部からの参加を受け入れるなど、地域に開かれた学びの場として機能し始めている。午後のプログラムでは、英語や国語に加え、AIを活用した探究型学習など発展的な内容を導入。子どもたちの知的好奇心を刺激し、楽しみながら継続できる環境づくりに成功した。

当初は集中力が持続しない場面も見受けられたが、回を重ねるごとに学習への没入度が高まり、現在では

小2から中2までの幅広い学年（常時4～7名）が共に机を並べ切磋琢磨する環境が構築されている。

特筆すべき成果として、本年度、ふえっこ楽校に在籍する子どもたち9名全員に対し、学校長による

「出席認定」の許可が下りたことが挙げられる。これは、当活動が学校外における公的な学びの場として適切であると認められた証であり、子どもたちや保護者にとって大きな自信と安心感に繋がった。

### < 今後の展望 >

後は、学習支援体制のさらなる安定化を目指し、学生や地域住民を対象とした学習指導ボランティアの募集・育成に注力する。また、外部参加枠を拡充し、適切な受益者負担（利用料）を設定することで、助成金に依存しすぎない「持続可能な運営モデル」の構築を検討している。

最大の転換点として、2026年2月に取得した古民家への拠点移転が挙げられる。新拠点では、従来の学習支援に加え、月1回の「子ども食堂」を併設する予定である。これにより、単なる「勉強の場」を超え、食を通じた多世代交流や、孤立を防ぐための「地域における包括的な子どもの居場所」へと事業を発展させる。古民家という地域資源を再生し、丹波市における子ども支援の新たなモデルケースとなるよう尽力したい。

### < 収支決算書 > (収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	400,000
自己資金等	59,241
合 計	459,241

### (支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	290,000	290,000
	賃借費	30,140	30,000
	教材費	68,101	10,000
	小 計	388,241	330,000
間接経費（一般管理費）		71,000	70,000
合 計		459,241	400,000